

No 762 BASTOS 13 de NOVEBRO de 1964 O PROGRESSISTA G. No. 4576 S. Paulo A.P.

バストス週報

第七六二号
昭和卅九年
十一月
十三日発行

DIRETOR
KOITI MORI

REDATOR
S. ION ODA

RUA PRES
VARGAS 188
C. P. 112

BASTOS
C. P.

ANUAL
EM 1964 ANO
CR. \$
1.000,00

ANO QUE VEM
CR. \$
2.000,00

逸球 45 建碑

ことしのお盆は天候に恵まれ、その上涼しくて申しぶんのない墓参日和だった。十一月一日(初日)は曇天で雨になるかと案ぜられたが次第に快晴。墓地前の広場に自動車が行き交い、墓地前の人出は二日も同様、雨のこなかつたおかげ、石碑は花輪を三つも四つも首にかけて貰い、墓地全体百花繚乱の風情であった。二日の方が人出が多く二千を越えたであろうといふ。

バストスに墓があれば、都合をつけて一キロを遠しとせず墓地にくる人が人情である。数年前の如くバストスの墓地がはきだめの如く雑然たるものであった。墓を立てる気にもなれず、適当な時期に骨を発掘してよそへ持って行く、そういう人も多かったのであるが、墓地美化運動が功を奏し、あの広い四周に積んだレコンクリ舗道を縦横を通したので、今や面目一新、巨額を投じた墓碑も次第に数を増し、見苦しからぬ石碑なら今年に入ってからすでに百餘が建立されたといふ。ぬ人が見たら、これがバストスの墓地だろうかかと一驚を喫するにちがいない。

墓碑を建て之を敬慕し或は守衛するとは故人を偲ぶ心のあらわれで人情の美德といふべきであろう。佛教、基督教を通じて行われる美風、共に来世の世界に憧れをもつ共通観念である。

蒙古民族又は古代の匈奴、靺鞨民族などは墓を持たない。有名人アツチラ大王の遺体はドン河の河底にあるという。ジンギスカンの死体は蒙古ウリアスナイの上流山岳にあるが定かなことは判らない。その一方、ジンギスカンに限らず彼の王統中の一人の墓もない。もともと墓を作るといふ思想的なものがないからである。ジンギスカンの孫のフライカンですら、ベント遠征の土産にラマ教を持って帰り、同族にひろめたので、やうと宗教らしいものにはありついたのである。そのラマ教の本場の西藏では庶民の墓はなく死体は岩山に曝して鷲に食べてもらう相だ。余談はさておき、吾人の社会には墓を

建碑

ALFAIATARIA IMPERIAL

青年の服
フルマントウ
の服
は早目に
マルヤマへ



丸山洋服店

UAKA

わかもと化粧品
めきくと肌の美しさを増す

わかもと化粧石けん

栄養の多いわか石けん
一度使へば一日中湯上りの爽快な気分
よいかおりがふくいくと……


わかもと製薬株式会社
わか美容化学研究所

S. PAULO
C.P. 3656

各薬局にあり

Sapataria Bastos

よそいきのおしゃれぐつを
ゴツゴツハイヒールの音は
何ともいえない



早川靴店

毎度ありがとうございます

大切にする美風があるが、しかし入植以來二十年位までというものは、ハカよりハラの方が大事で、ハカの方は後廻しをしても文句をいわないことを幸とし、おろそかにした傾向がある。道頓墓地美化に拍車をかけるように、新石碑がそくそく建たれたのは、それだけ経済的にゆとりが出来たことを物語るもので、その意味でも慶祝に堪えない。

こんどバストス墓地の入口に近く左側にすばらしい墓石が建立された。慕快といつた感じのする近代色豊かな墓碑で、カンピナス在住大野金次郎の依頼でアママンチナの大西墓碑工場の作である。大野氏は三十年前アロケレンソ区の小学校で数年間教鞭をとって居られ、初代が長橋智氏の姉君（若して故人となる）二代目が大野金次郎先生で、今バストスに在任の当時の教子十数人居るとの事であるが、私の記憶では、瘦せて背のひよろりとした目は、やはり異様に光った先生だったと思うが、その後カンピナスで商売を始め七転八倒の努力を重ねた結果今日では押しも押されぬ大実業家として同地の重鎮として希望を一身に集めていられる。いわゆる成功者として名実共に重きをなすに至った。このことは単なる幸運でなく大野氏の持論たる、努力！努力の結実だといつた方が当たっている。氏はバストスで両親と二児を失っているというから、当時マゴロであつたのも決して偶然ではない。今度二十数年振りに大野一家の墓碑を建てたのも、第二の故郷たるバストスを偲び、バストスに自家の墓ありの感概は常に心裡を去らないためだといふ。

今や氏は堂々たる風采の紳士である。金持ちになると人相も福々しくなるもの。そして守銭奴とちがいが、是んで公共公益に財を散じ得る寛大な人格者として大をなした所以は、生長の家の方に負う処も多いという話。

氏が教育界を去って実業界に入り、死にまさる苦しみを経験したこともあるが、生命の躍進にいつともハツパをかけてくれたものは、生長の家の教訓だったといふ。生長の家に非ずとも、自分の生命を托するに充分だと思ふ宗教があれば、それを心の支えとすることが大切な点である。う、神、吾と共にいます。の悟り此上に立つようになつて大野氏の仕事は上向きはじめたといふ。

努力の人、大野金次郎氏は墓碑をバストスに建立したことを概縁として、これからいはいはバストスを訪問することであろう。（尚二日夜建碑除幕式記念宴に招かれた人には、氏の教子、アロケレンソ区関係の人の多かつたことを附記する）

系音

帝国書院たより

○蛮界抑留記

人喰土人に捕われて九死に一生を得たハンズタテンの手記で昔のブラジル植民地時代回顧録として興味津々

○学校案内

あなたの方ちやんをブラジルのどの学校に道級させようか？ そういうお父さんに見ていただきたい本です（二木秀人著）

○ブラジルのインジオ

高橋麟太郎著

○愛士ブラジル

佐藤常 著

○日本地図帖

日本語版

○ブラジル瓜物記

佐藤常 著

○ブラジリアへの五百年

古野菊生著

○年未の贈答品として大愛高尚でござります。週報社へ御申込下さい

取次ぐことになつて居ります。一日も早く御利用下さい

○ソ連の首相も楽じゃない (S)

あんなに縦横無尽の大活躍をしていたフルシチョウ首相があつさり首になつてソ連という共産国の正体が愈々わからなくなつた。選挙のない国、共産指導原理と実行力の二つを持って居なければ首相にはなれず、その地位は確実のようである。不安定、後進者に批判されれば、吾々にはは監禁されるといふのだから、吾々には合衆のいかぬことが多い。ソ連首相は何故首になつたか、個人崇拜とか、旅行を勝手にしすぎるとか、エジプトの十セルに勲章をもらったとか、ベルリン問題の判断を誤つたとか、インドへ軍事援助をしたとか、日本議員団にソ連新武器を誇示したとか、何か大国家らしくない非難のようだが、何か大国家の工業及農業政策を誤らなかつたか、国家の間に大ミスを作つてしまつたことなどの政策の過誤などものつて居るが、そういうことでの失敗は首相の独断専行によるものといふのだから、共産政権とは専制政治で、親方にとつてかわる後進勢力は、いつも隅をうかがつて居る野心勢力のようである。但し、ソ連はさうでもないものがある。但し、ソ連はさうでもない。但し、ソ連はさうでもない。

野菜
花菜
果樹

に対する霜害保険法

京野 四郎

私は去年の九月五日にパラナ州やサンパウロ州に大霜が降ってカフエーや野菜などに大損害を与えた際に当時の州農務局長であったオスカール・トンソン氏と同伴してサンパウロ州の奥地や北パラナのカフエー園地帯に参って霜害の状況を視察したのであります。このような天災に対して保証されないために農業者は大きな打撃を受け、農業を営む意欲さえ失わせることを思い、帰途の飛行機の中で農業保険法案の必要を痛感し、帰郷してから農業保険法案を作って州議会に提出いたしました。その法案が本年九月二十三日の州議会で漸く承認され、今はアデマール知事の批准を待つばかりになって居ます。

この霜害保険法によって「カルテイラアフリコラ、デセグロ、スコントラ、ジアダ」を制定して霜害を受けた農業者に保費を支えることになっております。カフエーの霜害に対しては既に連邦法令によって補償されておりますし、アトウの霜害に対しては州法令によって補償されている

ので、私は野菜、花菜、果樹の霜害に対する保証を与えるために、この法案を提出したのであります。

同法案では次のように規定されております。

第一條 サンパウロ州の野菜、花菜、果樹栽培者に対して霜害農業保険（カルテイラアフリコラ、デセグロ、スコントラ、ジアダ）を制定し、それを州農務局長の管轄下に置く。

第二條 サンパウロ州政府は今後九十日間に本農業保険法を実施するための基準細則を決定するものとす。

第三條 本法令は、それが発布された日から発効するものとす。

第四條 その反対の場合は本令を廃止するものとす。

以上

私はこの農業保険法案を一九六三年九月九日に州議会に提出したのであります。一年後の一九六四年九月二十三日の州議会において承認されたのであります。（少くおくれましたが発表いたします）

十月二十三日記

掃苔の異人に第借りて掃く
吾日焼サントス灰りかと問われ

目黒はるえ

Galmix Mistura Concentrada de VITAMINAS ANTIBIOTICOS AMINOACIDOS MINERAIS

abes, Produtos Veterinários Ltda. Para AVES.
Escritorio Rua Barão de Itapetinga 46 São Paulo
5º and. s/525

綜合ビタミン剤 ガウミックス

養鶏業に欠くことのできぬ

ガウミックスは十九種類のビタミン、抗生物質を配合してあります。中でもビタミンは人体用のものを使用する程良心的な製品です。

大切なあなたの鶏の産卵を高めるため年間八十%を維持するために、ぜひガウミックスを御使用なさいませ



ガウミックスは各組合にごございます。

尚御不審の向きは

本社、藤本販売部主任が毎月中旬御地に伺いますから御面談下さい

卵価は上昇しつつあります。ストツキが減ったのが原因です。糶をへらさば、玉子人口を開拓する運動をおすすの申上げます。

松本清張氏の
下山事件の追求 3

シヤグノン
という男

前回は最後の行
民政は軍政の誤
誤にっき訂正

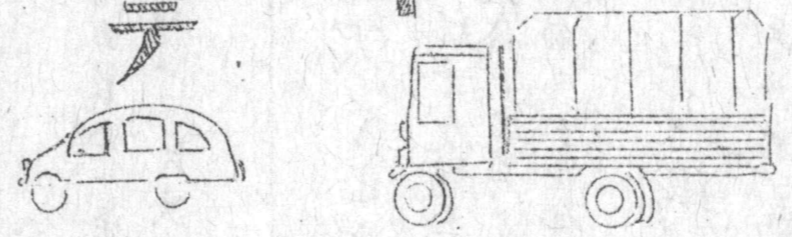
ところが輸送関係に關しては軍政だけ
ではなく軍令の性格も持っている。一朝
ことある時は兵器、弾薬、兵員などの輸
送が作戦につながるから。勿論、それ
も下山国鉄総裁には分っていたことだろ
うが、気がつかないのは「定員法」に
よって国鉄従業の中から一人のこの急
進分子を追い出すことによって、作戦用
始の曉にはストヤサボタージュなどの故
障はなく、輸送が軍事目的に円滑に運ば

れる用意が進行中だったことである。占
領軍の作戦準備はひそかに進められてい
た。當時は中国に於て中共の制圧が決定
的となっていた。ソ連も戦後の立直りを
見せている。米軍の作戦準備とはこれら
共産主義国家園に対する先制的防衛を意
味する。すぐ翌年に起った朝鮮戦争を考
えればうなずけないことにはあるまい。
もとより、それは日本側には秘匿されて
いたことだ。こと作戦に關してはG IIは
日本側を全く信用していなかった。これ
はかつて関東軍が満州国を作った際、満
州国要人を信用していなかっただのと同じ
である。
G IIとGSとは仲が悪く、たえず抗争
をくり返していたのは周知の通りであ
る。CTSのシヤグノンは民政の側な
のに、なせ国鉄人員
の言う通りになつた
のだろうか。これに
ついてはシヤグノン
が自己のスキヤダル
をG II機関に握られ
て、その命令を守ら
ざるを得なくなつた
という説がある。
だがそれだけでなく
もGHQはすでにG
IIの線を一歩化され
つつあつた。朝鮮戦
争の前年ともなれば
GSはG IIに完敗
していた。
シヤグノンの眼に
は下山氏はこの上な
いカズ野郎に映つて
きたに遠くない。は
じめ、政党色がな
いことをむしろ無難と
していたが、この新
総裁はさうはり政治
力がなく、優柔不断
で職員局への押入れ
さかなかつた。国鉄
労組との田交の席上
でも、職員局の意向
とは透つた発言もす
る。(白書に見えてい
る) 首切りのために
据えた一時的の総裁
なのに、それすら果た
して彼でやれるかと
うが危くなつた。五
日に第一次の発表が
あつたあと、すぐ第
二の発表もしなければ
はならない。彼の不

IRMÃOS KANEKO & CIA.

Escritorio Central: Av. D. PEDRO II 7 Fone. 189 e 216 c. postal, 150. Rancharia

カミニオンなら
メルセデス
自家用車なら
デカブエー、ブエマギ
实用車なら
トヨタ、バンデラ、ステ
トラントールなら
マンセイ、フェルダツン
クルマを御求めなさる
時はぜひ当店へ御相談下さい
必ず御気に召すよう御商
談申上げます
ランシリア市



金子兄弟商会

電話 一八九及び二一六
郵便 一五〇番

死亡通知
並に会葬御礼

次男・拓志こと(七ヶ月)急病のため
ツツパン・サンタカーザに入院致し
治療に全力を尽しましたが、その申斐
無之、去る十月二十六日六時同院に
於て永眠致しました。

翌、二十七日午後三時出棺 バスト
ス墓地に埋葬されましたので、皆様
に御知らせ申し上げます。

追って葬送の節は、御多忙中の処速
路わがわが御会葬下さいました上、
御丁寧なる香華料、並に供花など沢
山御贈興下さい、御芳志の段まこと
に有難く、厚く御礼申し上げます。

一々拝眉の上御挨拶申上ぐ可きでござ
います。略儀失礼乍ら慣例に従
い紙上にて御礼述べさせていただきます。

一九六四年十月二十八日
バストス中央区

- 父 梶 田 勲
- 母 全 キヨエ
- 長男 梶 田 博之
- 長女 全 育枝
- 次女 全 惠美子
- 祖母 梶 田 サヨ
- 伯父 梶 田 実
- 伯母 全 シヅ子
- 親戚 加藤 兴太郎
- 代表

バストス
御在任各位

手際のため、労組は本当にストをやっ
て汽車をとめてしまいかも知れないとシ
ヤクノンは判断した。
ストをやられるのがシヤクノンには、G
IIの庄迫下にあるため一番怖かった。汽
車が一日とまっただけども、平常のタイ
ヤに復するのには何日かかるか分らない。
まして第二次発表のあと、労組は本当に
無期限ストまでやりかねないのだ。占領
軍軍用列車はストから除外されるといっ
ても、それでは正常なスイヤの運行は望
めない。それに占領軍軍用列車だけがレ
ールを走っているのは誰の目にもつきやす
いし、作戦的に困るのである。民間用の
貨物列車の中にも軍用がまぎれこませて
あった昔の当時のことだ。

それならシヤクノンは下山氏を總裁の地
位から罷免すればいいわけだ、と云う人
がある。これは単純すぎる意見だ。第一
に、整理発表が目前に迫っているのに、
總裁を更迭することは不可能であった。
第二に、後任總裁になり手がなかった。
下山氏就任の時ですら候補者難だったの
だ。その難に及んで誰が希望するだろう
か。第三に、この第三が最も大きな下山氏
悲劇の原因だが、軍作戦のためシヤクノ
ンは何としてでもストを回避しなければ
ならなかった。

ストは、あるいは二二ストの場合のよう
にマツカーサー命令によって弾圧で回避
できたかも知れない。
しかしGHQはこの形をできるだけ避
けねばならなかった。二年前とは情勢が
違うのだ。ソ連、中国と直接対決の姿勢
になっっている時、日本国内に反米斗争を
起させてはならなかった。日本は作戦の
基地なのである。

ストをとめる妙案

最も理想的なのは国鉄労組の現下の斗
争を低下させ、首切りをスムーズに行う
ことであつた。労組の斗争を弱める方法
はないか。ストを中止させ労組の闘争を
破壊する方法に何か妙案はないか。ここ
で思いつかれたのが下山總裁が共産党か
その同調分子の国鉄組合員によって殺さ
れるというアイテアだった。そして、結
果は、その後に見られる通りだ。誰がこ
の一石二鳥の妙案を思いついたかは勿論
分らない。個人の名は分らなくとも、
組織の存在は推察できる。GII機関とシ
ヤクノンのCTS機関との合作だと考え
ても、それはそれな想像ではあるまい。
下山氏は色々な情報をとっていた。氏
は情報好きだ。たとい人があるが、C
TSに庄迫され、職員局から浮き上つ
ていた氏は、情報好きになりざるを得

なかつたのだ。大西運転手は、総裁は長時間、車を待たせる癖があったと述べている。下山氏は車をAの場所に待たせ、こつそり別なタクシーか電車でBの場所に行つていたかも知れない。この場合Aの場所がビルやホテルのようなところだと通り抜けができて便利である。総裁には都内各所で行動不明の時間があったとは大西運転手の言葉である。Bの場所の推定は困難だが、都内に数ヶ所あったと推測されるフシもある。

私の推理

電話で誘い出されたか？

以下は私(松本清張氏)の推定である。下山氏が情報屋を使つてゐることは、ある機関に早くからキヤッチされてゐたと思ふ。氏が単独にどんな行動をしてゐるかは、氏に対する不信感が整理発表切迫と共に昂じてくれば、当然にGIIやC.T.S.に注目されることになる。その機関がその気になつて活動すればわけはない。下山氏は尾行をつけられたままアジトを歩き回つたに違いない。米軍機関は下山氏に情報を提供する人間たちを洗つた。そしてその中の最も重要な情報提供者を自分たちの手に落した。それは誘い出したか、強引に拉致したのか、鹿地亘氏の時のような強制拉致だったのか、手際は分らない。

当時のある国鉄部長は「総裁は重要情報を断ち切られてあせつてゐた」といっている。この言葉は私の推定を助ける。下山氏は確率の高い最も重要な情報を提供してゐた人間が突然連絡を断つたので困惑すると共に心痛してゐたのだ。その男がアメリカ機関に落ちて生命の危険にさらされてゐると考えると、いても立つてもいられない気持ちになつたろう。この推定してみると、氏が四日に法務府警視庁、鉄道公安室などを回つて「常軌を逸した行動を示したことが分るような気がする。これらはすべて公安や捜査に關係ある官庁である。」

むしろ、氏がこれらの官庁に現れたのは初めてではあるまいか。それまでは勞働訪問もその目的だった。その話が出なければならぬのに、どこも「別に用事もないのに来た」と云つてゐる。「平常の態度ではなかつた」といふ居合わせた人同士の「白書」が過剰な表現だとしても、多少はいらしたところがあったであらう。

下山氏は消息を断つた情報提供者の保護が捜査を依頼に来たのだが、はつきり言ひ出せず帰つたのではあるまいか。一つは占領軍機関だと日本の捜査権の及

御 礼
金一封
御次男拓志さん、幼にして亡くなれ哀悼に堪えませぬ。右は御柔式の際香英返しとしてお贈り戴いものです。謹んで御礼申上ります。
十一月四日
バスロス 南米本願寺
梶 田 勲 様

Olaria Taniguti RINOPOLIS
FONE 26
C.P. 155
丈夫で
かろくて
美しい
バスロス
直接又は
氏に
は連絡がございませう
多少に不拘御用命下さい
谷 口 道 一
建築に
ムーロに
井戸側に
からの御註文は
コチヤ倉庫上田
御申込み下さい



白色
硬質
レンガ

御 礼
金十コントス也
納骨堂維持費(管理)として御寄付下さいました。ありがとうございます。
十一月三日
バスロス 納骨堂 係 杉山
大野 金次 様

はないところだし、一つはまだ彼から連絡が来そうな希望も持ちつづけたいから、と、と思う。
ところが待ちに待った相手からの連絡がつかつてきたか。
四日の夜と五日の朝と二本の電話が
下山氏宅にかかつてきたのを捜査一課は極秘に確認してゐる筈である。「白書にはないことだ。」
ただ、その電話には下山氏宅の誰がとつて下山氏に取次いだか(当時その時刻の下山氏宅には夫人、子息、運転手仲村量平氏夫婦がいた)。そして相手が総裁を呼んでくれといったときに、自分の名を何といつたのか、下山氏が電話口に出た何と応答してゐたか、われわれには分らない。
しかし想像はできる。
下山氏は彼に情報の報酬を払つてゐたと思われ、その現われが氏が千代田銀行内の貸金庫に立寄つた事実(8頁へ)

移 転 御 挨拶

皆々様には益々御清勝の段大慶の至りに存じます
私儀此の度が家事の都合により聖市に移転するこ
とになりました。

顧りみますれば廿二年余の長きに亘り御厚誼を賜
わりました事を厚く御礼申上げます。長い歲月刻
染み深き此地を去るに当り万感胸を去来し感慨無
量でございます。

移転に先立ち商工会々員の皆様、生長の家誌友の
皆様並に白鳩会の皆様より盛大なる送別の宴を御
催し下され又中央区々会よりは感謝状並に記念品
贈与に預かり身に餘る光栄と深く感謝申上げます。
又知友の皆様よりは多大なる御餞別を戴き重ねて
御礼申上げます。

尚聖市に参りましてモバストス出身者の一人として
バストスの名に恥じない様努力するつもりであります
れば今後共相変らず御交誼の程御願ひ申上げます。
左にエンデレソを記します故御出聖の折りには是非御
立ちより下さいますよう。出立に当りましては色
々御配慮賜わり且つ御見送などして頂さ有難く存
上げます。終りに各位の御健康と御幸福を祈念し
てお別れの辞と致します。

一九六四年十一月七日

三

次

武

外 家 族 一 同 雄

各 位 様

Takeo Mitsuqui Rua José Macedo 9A
Vila Alpina São Paulo

と、死体の所持品から出た黒革製紙入れの百円札四十五枚で、この四千五百何十円は相手に渡すつもりだったろうが、渡さないで遂に遺留品となった。この金は貸金庫から取り出したもので、この貸金庫が総裁の機密費だったことはあとにのこっている三万円の札束が調所会計課長から「名目ははっきりしてないが、中村秘書課長を経て下山氏に手交された」という警察調書でも窺われる。

普通、われわれは、まとまった金と小出しの金とは分けて持歩く。氏の所持品のもう一つの粗末な財布、茶色擬革製の中に入っていた七十二円は小出しの金だったかもしれない。金額にしてひどく少ないようだが十五年前の貨幣価値はインフレだといっても今よりまだ値打ちがあったのであろう。

ただし、上等の紙入れの中に入っていた四千五百何十円は貸金庫から引出して、以末、手つかずのままだったのか、氏が買落到ちてから、もっと多い金を抜かれた残りなのかは分らない。貸金庫から氏のごれだけ引出したかは不明なのである。以下、次号

かれへちまへ

94

糸音

失せ物出現

サンパウロ市のどまん中でクルマの扉があきトランクが道路へころけ出ましまし、夜のことで、さかしまに戻ったが見つからず、うらみをものんであきらめたが、その後一ヶ月ほどたつて、そのマラーが持ち主の手に戻ったという話がある。

マラーの主は、あとで書くが、ここで仮りにSさんとしておこう。Sさん夫妻は夜汽車でルス駅について、公園側の方へ出て、タクシを呼べばよかつたのに、外のツレが裏口の方で車を雇ってくれた。見るとボロ車でモーター、タクシと一月でわかつたが、まあ仕方がないと乗ることには乗ったが味がある。荷物大型トランクに二人の着替をうんとつめ、外に少々金目のもの、南銀本店で受取るシエツキなど、その他小型トランク、土産物を足もとに置いて、行先はヒラマリアーナ。タクシは、どういふものかイヒラブエラ公園とおぼしき辺りで扉が音もなく半開きになったので、あわてて閉めなおさせた。そして何気なく荷物をみると一番大きな大車なマラーが足りない。

「今扉が開いた時ころけ出たのだから、車をとめてくれ。」

「あんたが黙って忘れて来たんだらう、車から落ちる筈はない。」 (十頁へ)

御 礼
金一封也

父上米蔵様御葬式の時香奠返の貴意を以て御奇贈下さいました。厚く御礼申上。林バストス 南米本願寺

御 礼
金一封也

故吉村米蔵様御葬儀に際し御厚志により表記の如く御奇贈下さいました。謹んで御礼申上。バストス 佛教婦人会 吉村安光様

御 礼
金一封也

故次男拓志様御他界の節慰霊のため御奇贈いただき、ありがたく御礼申上。十一月五日 巴ストス 佛教婦人会 梶田 勲様

仙人掌例会

十一月一日 作品

水盤や糸の如降る宵の雨 柳屋寿和
土台だけ立ちし墓あり挿みあり 上田律子
どの墓も花輪を得たる明るさよ 宮崎技双
蜜豆や竹戸はかろし音かろし 依木百雪
山の子の一日の遊が蜥蜴狩 山本秋扇
紫陽花や妻には妻の隠しごと 織田糸音
水盤の水のむ仔猫花揺るる 森重扶美
蜥蜴這う森林林道はひっそりと 森重羊鈴
再婚の人妻そつと墓参して 青木桂子
何か餌ととりしや蜥蜴後すざり 佐木南天子
蜥蜴打ちるんじ鍬の柄が折れし 宮崎北眠
紫陽花や浴衣の色の紋り染 富岡耕村
新婚は上目と蜜豆見つめあり 小沢伊佐武
掃苔や隣りに事故の五碑並ぶ 石橋奇峯
水盤にこぼる母猫首の影をひく 丸山の
墓参に来たベテラーノ達をまじえて、充實した句会であつた。

死亡通知並に会葬御礼

父、米蔵儀、ここ数年、病弱にて静養中の処、薬石効無く、去る十一月二日午前八時、七十六歳を以て長逝いたしました。依って翌三日午後二時出棺、バストス南米本願寺に於て告別式を執行後、バストス墓地に埋葬いたしました。

此の段生前の御厚誼を深謝し謹んで御知らせ申上げます。追って葬送に際しましては、御多忙中、遠路おいとも無之、御会葬下さいましたのみならず、御丁寧なる香華料花輪など御贈与いただき、御芳志の程衷心より御礼申上げます。

一々拝趨御挨拶申上げぬ取込中にて其の意を得ませず、失礼ではございますが裏儀紙上にて取敢ず御礼申述べます。

一九六四年十一月四日

シヤーカーラ区

喪主

四男

吉

村

安

妻

全

村

マ

母

吉

村

あ

長男(聖市)

全

村

き

次男(聖市)

全

村

君

三男(聖市)

全

村

弘

五男(聖市)

全

村

光

長女

全

野

ト

次女

全

村

義

親戚並に

全

原

一

友人

全

田

佐

シヤーカーラ区

御一同様

シヤーカーラ

婦人会様

シヤーカーラ

学生会様

バストス

佛教婦人会様

バストス

南米本願寺様

バストス

御在住各位様

光サキ 勝え実子道江人子江廣子同 平信傳弘三

1954年 十月 10日 出 バススの気温と降雨量

日	気温 °C	湿度 %	最高気温 °C	最低気温 °C	降水量 mm	風向	天候	雲量
1	23.0	21.0	27.0	20.0		W	☉	8
2	21.0	18.0	28.0	22.0		E	☉	9
3	20.0	18.0	27.0	18.0	1.5	E	☉	8
4	23.0	18.0	29.0	16.0		E	☉	2
5	24.0	20.0	31.0	16.0		E	☉	5
6	21.0	19.0	23.0	20.0	4.2	N	☉	8
7	22.0	20.0	27.0	18.0		S	☉	9
8	24.0	20.0	28.0	18.0		S	☉	5
9	23.0	18.0	29.0	15.0		S	☉	5
10	25.0	20.0	31.0	16.0		E	☉	
11	27.0	20.0	32.0	15.0		W	☉	
12	22.0	19.0	31.0	14.0		N	☉	
13	25.0	19.0	30.0	13.0		E	☉	
14	23.0	17.0	30.0	15.0		E	☉	
15	24.0	17.0	30.0	15.0		W	☉	
16	24.0	18.0	30.0	15.0		N	☉	
17	27.0	18.0	33.0	15.0		W	☉	
18	26.0	20.0	34.0	18.0		N	☉	
19	24.0	19.0	30.0	20.0	4.0	N	☉	
20	22.0	20.0	27.0	20.0	8.6	N	☉	9
21	22.0	20.0	25.0	20.0		W	☉	9
22	21.0	16.0	26.0	14.0		W	☉	5
23	25.0	17.0	30.0	12.0		E	☉	7
24	27.0	20.0	33.0	14.0		E	☉	
25	28.0	21.0	25.0	18.0	10.6	E	☉	6
26	21.0	16.0	24.0	15.0	7.4	W	☉	5
27	21.0	20.0	26.0	15.0		W	☉	
28	25.0	21.0	30.0	17.0		E	☉	
29	26.0	22.0	31.0	21.0	4.4	E	☉	9
30	22.0	21.0	27.0	20.0		N	☉	
31	26.0	23.0	31.0	18.0		W	☉	
平均	23.6	19.2	28.8	16.8	合計 69			9

「いやたしかに今落ちたんだ。車をとめてくれ。」
 運転手は、面倒くさいと云わんばかりに、
 やつと元来た道を引返したが、車の中で
 押問答している内、だいたい分走ったと見え
 このあたりを思う処まで戻ったが、遂に
 見つからなかった。そんな賑やかな大
 道でもないが、やはり聖市のドマン中で大
 きなマールを道へなけ出しては失くなる
 のが当然だ。さあ大変なことになった。
 車の中で、さよ返っている内、娘の家
 に到着した。賃銀は？というとき、タキシメ
 ートルも見ないで、三ミト五百だとい
 う。いつも八百ミルだのに高いしやないかと
 かけあつても中々まけない。こっちを田
 舎者とあなどつて、ひどいファンタクリよう
 をする。娘が見かねて、私つてしまつた。
 その時車の番子を見ておけばよかつたが、
 腹は立って、いるし気がくさつて、いつ
 とう番号も見ないでしまつた。
 半月はかり返道中、カバン紛失届をした
 り、銀行へ小切手支払停止をたのみに行つ
 たり、着替は娘のマリドの物を借りた。
 り、ホーホーのていでバスターへ帰つて
 来た。Sさん夫婦はよそいきの上等の着
 類はすっかりかんになつてしまひ毎日思
 い出してはくやしがつた。あんなホ口車
 のモーターがシななにか、あんなホ口車
 にひくい目にあつた。駅の裏側に居る車

はモグリだ。おまけに三倍もファンタクリ
 して。
 それから一ヶ月はかりたつて、或る日、南
 銀支店から、呼出の手紙が来たので行つ
 てみると、小林支店長「あんたは一ヶ月
 はかり前に聖市でマールを失くしたんだ
 ろう、今本店に保管してあるから本人に
 説明するよう、に電話がかかつて来た」と
 説明してくれた。
 いや有難い、と又ソロ出聖人とは
 ルス駅の玄関から上等のフクシにのつて
 南銀本店へ行つて、中を調べるといわれ
 たい。一休だれが拾つてくれたのだから
 前にもホ口車の扉があいてカバンがころ
 ころ出て来た、道路のまん中に愛なものか落
 ちているので車をとめて見るとカバンだ。
 捨てるのも嫌なのでオートバイのせて
 自宅へ運んだのがドイツ人の新移民でオ
 ツクスワーゲンのか、会社で働き夜業の帰道で
 あつたという。ところでそのカバン鍵が
 ないの、家で帰つて開けて見ると色々書
 類が入つて、南銀の切手を見つ
 け、同僚の日系人に「オツセのトリッ
 ショーらしいから調べてやれ」と引継ぎを
 やつた。その間日があつた、その日系人
 が南銀本店へ件のカバンを届けたものと

判明した。しかしよい人の手に拾われてよかつたです。それです。その手には、な奴の手にかかつては、戻り、こありません。あなた、は、知れず善事を積んでいから報われたんですよ。霜出氏がカンピナスにムンサしたので、その後任を押しつけられて納骨堂のお守りです。その位のことです。この酬いがあつたとすれば、ありがたい話です。

「そこであなたの名は？」
「アイズミたいなオトシになりました。」

京野四郎氏講演会

去る十一月一日生長の家会館に於て文化協会後援のもとに、聖州や畿京野四郎氏の講演会が催され、定刻八時には百五十を超え、聴衆が集つた。演題は北東伯視察報告で、ババスター椰子の有望性を力説したものであるが、何分同地方は資力にうすく、現地人のみの力をどうすることもできないが、労力資力を聖州からもって行けば非常に面白い事業であることとを説明した。そのあと現政界の動き並に此後の見通しに對する解説があり、聴衆に大きな感銘を与えた。

ブラジルのお盆

照代

お盆はまださきのことと思つて、いつの間にか十一月となり、私たちの一生にたがつてお盆も静かに過ぎてしまいました。

毎年お盆には雨が降る事のようになつていて、必ずこの日は雨が降りますが、今年には珍らしく雨が来なかつたので、お墓参りはとてよい都合でした。墓地もきれいで立派になり、しばらく見ない間にすつかり様子がかわつたように見えます。お墓にはそれぞれ美しい花が飾られ、見た目にはとても華やかですが、何か淋しいような感情が浮んで来るようでした。年に只一ぺん、静かにぐっすといつまでも眠つてゐる姉や弟を、この日、思いやりゆすぶり起して淋しい心で言葉を交わすのです。長い教車を一しよに暮れた姉弟のことを色々と思ひめぐらし、さよならに想像してみます。そうして墓に合掌してゐる内に心の中心がとれて、すつかり軽い気持ちになり、快よく帰ります。お盆にお墓参りをする、すつかりと心のリンペーザができるような気がして、いつもそれを楽しみにして墓参りをしま

す。今年のお盆は別に変わったお客様もなく、ただ内の者だけで、佛様に供えるおまんじゅう作つて静かに過ごしました。(イ)

細江トールの人

38

アマゾン先生

生きていることの神秘 つづき

心ではない。心の働きである。五官を通じて体内に入りこんだ刺激は、神聖纖維を経て脳中枢に達する。この中枢は、ちやうどラジオのようになり、無色透明無音の刺戟を幼時からの経験暗記と照し合せて解釈し、その物の存在を知り、そして自己と外界との物の存在を知り、そして自己の内部に於ける位置を認識するのである。すなわち心の働きは人間の脳の中にあるばかりでなく、体の隅々の一毛のさきまでにもある。この心の働きは、霊が肉体と嚴重に密着し共存する時、両者の間から現われるものである。したがつて、肉體なくして霊の現世への結びつきはあり得ない。肉體あつてはじめて心の働きを自覚できるのである。肉體と称する物質なくしてどこに人間が存在しよう。霊肉の一致なくしてどこに心の生れる源泉がある。健康な肉體があるが故に、霊は現世の喜びを味い、肉の楽しみも亦受けることができる。

「健全な身体に健全な精神が宿る」との諺をみて、お盆の世にも見えるであろう。浄無垢なものであつても、それを現世に結ぶつける肉體が病氣であつたならば、何にもならぬのである。

なるほど考えようによつては、まほろしうたかたの此の世とも見えるであろう。喜びよりも苦しみの多いとみえる現世にあつて、仏者や聖人のさとりは、いかに悟

おしらせ

コルシヨンデモラ

到着いたしました

カザード ソルテード 用あります

月賦のご相談にも応じます

Casa Colonia

聖道商店

Aviso de Cine - Bastos

十一月十三日(金)八時 十四日(土)九時半 *Melodias de Mar*
 東宝 天然色 母恋ギター 美空ひばり 平野二郎 道藤英彦 リーブル
 十一月十五日(日)九時半 十六日(月)八時 *Ama-me, Ama-me*
 東宝 ストップ 六本木の夜 愛して愛して 中川中子 高島忠雄 淡路恵子 峰健二 田村奈巳 リーブル
 真赤に燃えろ 恋の火よ
 十一月十七日(火)二十時 廿二時 (2回) 十八日(水)二十時 *Alaga da mocidade*
 日活 天然色 波浮の港 吉永小百合 宇野重吉 和田浩二 リーブル 沢田光夫 大坂志郎 宮城千賀子
 十一月二十日(金)八時 二十一日(土)九時半 *Nobre Bando Leito*
 東映 天然色 江戸っ子天狗 大川橋蔵 山形勲 リーブル 丘さとみ 入江若葉
 若様やくざ 暴れん坊の長脇差
 十一月廿二日(日)九時半 廿三日(月)八時半 *Guano e Umanidade*
 松竹 ストップ 人間の條件 第三部 望郷篇 仲代達矢 第四部 戦雲篇 新珠三千代 第五部 史上最大の国題作
 十一月廿七日 廿八日 人間の條件 第五部
 十一月廿九日 卅日 人間の條件 完結篇 十八才以上

める人心を救ったことであろう。しかし
 インドの針のむしろに、せせこけた老体を
 横たえ、真の人生はかくの如しと説いて
 も、路傍の乞食にみとしいそのさまをみ
 て果たしてとれだけの人が、その悟りをわ
 かものとなし得よう。

物質は無であり、この世はまほろしと
 考え、それを信する人たちは、私はある
 た方が永久にその夢から覚めぬことを祈
 る。万一、夜半の冷たい病床に肺病やガ
 ンまたは卒中で半身不随の身を横たえ、
 あるいは盲目となつて尚且つそれが養老
 院の施療病棟の一室で夢から目覚めた
 するならば、定めし過ぎ去り、過去にぞ
 んきの涙を降り注ぐことであろう。しか
 し、時はすでに過ぎいのである。

このような境遇に於ても、果して現世
 は無であるか心のみの存在を信じて生き
 てゆけるであろうか。今この枕頭に百コ
 シトスの金が落ちていたなうと、私なら
 必ず思うのである。

さて生きるということが地上に於てい
 かに厳粛な事実であるか今更いうまでも
 ない。そのはじめである生殖に於ても亦
 然りである。単なる遊戯のために性悦が
 与えられてゐるとは考えられぬ。生殖能
 力のない更年期後の婦人も、同じく生殖
 力のない男性も依然として性欲や性悦を
 有するのである。

ハイケル コウカ
 ニクケル カイイレ
 タシヨニ カカワラス
 ゴヨーマイ クタサイ
 デンワ十三 オヨビ 四十四
 信太兄弟商会

仙人掌 十二月(六日)兼題

水遊び 例句 せんかして泣きし子
 も居り水遊び
 水掛合、水試合、水戦 などという
 トマテ、蕃茄 子の為めに朝顔夕餉の
 トマト汁
 炎天 蕃茄や色づきそのいびつかな

炎天や牧場ともなき大起伏
 炎天や行くも帰るもラバの道
 蓮の風立ちて炎天醒めて来し
 炎天や天地濁して 煙 影